

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2021年11月10日	使用開始日		
登録診療科	血液内科	申請医師	松永一美	化学療法委員会承認年月
レジメン名	ビーリンサイト(体重45kg未満)(神経学的事象出現時) 6-9サイクル目【計4回】3日/4日交互			
疾患名	B細胞性急性リンパ性白血病	適応の備考	再発又は難治のB細胞性急性リンパ性白血病	
適応分類	進行・再発・維持・強化療法	神経学的事象が出現した場合に用いる		
1コース日数	84	日間	総コース数	4
			コース	催吐性リスク
				軽度

抗がん剤投与量・投与日 || ビーリンサイト5μg/m²/day day1~28
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)(day)

投与順	ルート・方法	薬 剤 名	投 与 量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	～	84
1	主ルート	生食50mL	1	本 / body	30 分	●																														
	中心静脈注射	テキサート注6.6mg	2	本 / body		●																														
		テキサート注1.65mg	2	本 / body		●																														
2	主ルート	生食250mL	1	本 / body	72 時間	●							●							●							●									
	中心静脈注射	生食20mL	1	本 / body		●							●							●							●									
		注射用水100mL	1	本 / body		●							●							●							●									
		ビーリンサイト	17.39	μg / m ²		●							●							●							●									
	1日あたりの投与量は5μg/m ² (ただし9μg/dayを超えないこと)																																			
	投与速度は、投与時間が72時間の場合は3.3mL/hr、96時間の場合は2.5mL/hr																																			
3	主ルート	生食250mL	1	本 / body	96 時間				●							●							●								●					
	中心静脈注射	生食20mL	1	本 / body					●							●							●							●						
		注射用水100mL	1	本 / body					●							●							●							●						
		ビーリンサイト	22.96	μg / m ²					●							●							●							●						
	1日あたりの投与量は5μg/m ² (ただし9μg/dayを超えないこと)																																			
投与速度は、投与時間が72時間の場合は3.3mL/hr、96時間の場合は2.5mL/hr																																				

【投与上の注意】

- ・神経学的事象出現時は、ビーリンサイト(神経学的事象出現時)のレジメンを用いること。
- ・ビーリンサイト: 投与速度は、投与時間が72時間の場合は3.3mL/hr、96時間の場合は2.5mL/hrとする。
- ・ビーリンサイト: 設定した時間が経過したら、残破棄して新しいものに交換すること(残破棄せず全量投与すると過量投与となるため)。
- ・ビーリンサイト: 投与ルートは薬剤溶解液で満たしておく。
- ・ビーリンサイト: 輸液バッグ交換時等にフラッシュを行わないこと(カテーテルロックの際のフラッシュ等は許容)。
- ・ビーリンサイト: ビーリンサイト投与後の直接のヘパリンロックは禁止(ヘパリンロック前に生食でフラッシュすること)。
- ・0.2μmのインラインフィルターを使用して投与すること。

【調製手順】

- ①生食250mLバッグに生食20mLを加え、合計270mLとする
- ②①で調製した生食バッグに輸液安定化剤5.5mLを泡立たないように注入、攪拌する
- ③新しいシリンジを用い、ビーリンサイト1VIにつき注射用水3mLで溶解(この時、振らずにゆっくりと攪拌)し、必要量をとる
- ④調製済みの輸液バッグから、薬液250mLを秤取し、携帯型精密持続輸液ポンプのカセットに充填する。